

# 知久清志 タイムズ

No. 3 令和 6年 1月吉日  
発行責任者  
知久清志後援会 鈴木進  
五霞町元栗橋1468-3



## 2024 『夢あるまちづくりへの挑戦』

新年あけましておめでとうございます。皆様には、輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。昨年、ごかマルシェ(利根川大花火大会)やふれあい祭りなどの様々なイベントにおいて、町民の皆様楽しそうな姿を拝見し、町に活気が戻りつつあると思えた年でありました。町長1年目の私としては新たな試みとして、「まちづくり懇談会」を開催し、皆様から貴重なご提案をいただきました。それらを踏まえ、今後のまちづくりの参考にさせていただきます。今年も、一層のご支援とご協力をお願い申し上げます。



### ■ 夢あるまちづくりのために

- \* インター周辺の開発を積極的に進めます
- \* 東小学校の跡地利用を積極的に進めます
- \* 童夢公園等4公園の魅力的な再整備を進めます
- \* 子育て世帯を支援するための優良賃貸住宅の整備を進めます
- \* ふるさと納税返礼品を充実し、財源の確保に努めます
- \* 役場・公民館等の公共施設の建設を進めます
- \* 住民の方々が相互に助け合う「居場所づくり」を拡充します
- \* スマートフォン等を活用し、デジタル化への対応を進めます



### ■ 町長就任から8か月を振り返って

- \* 地域の方とのコミュニケーションが格段に増えました（本人より）
- \* 大井川知事を始め、各市町村長との親交を深めました（本人より）
- \* 飲みに誘っても、なかなか日程が合いません（友人より）
- \* 土日の家の用事を、してもらえなくなりました（妻より）
- \* じいじとの遊ぶ時間が減りました（孫より）

### 【つれづれ日記】

11月26日に【五霞町防災の日】避難訓練に参加しました。4年ぶりの訓練で東日本大震災から12年が経過しました。訓練に参加して改めて災害時の初動は自助【最初の3日間、自力で生きる】次に共助【近隣の皆さんと助け合い生きる】災害から1週間を目処に公助【国、県、役場からの支援】の大切さを改めて感じました。また、避難所開設の訓練では仮設トイレを組み立てたり新聞紙の上で寝てみたりしました。役場職員の説明では、職員はたったの100人しかいません、避難所の開設運営は全て避難者の皆さんにやっていただきますと言われました。改めて自主防災の重要性や住民の意識の高さに感動しました（後援会事務局長 海老沼浩行）

### 【編集後記】

4年ぶりの文化祭、ふれあい祭りにボランティアとして参加しました。各サークル、各団体の皆様大変お疲れ様でした。また、イベントの花を飾っていただいた幼稚園のみなさんやお笑い芸人さんありがとうございました。来年も一緒に楽しみましょう。（Tより）